

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 国語特論Ⅱ (英文名) Topics in Japanese Language Ⅱ	4単位 (ふりがな) みやけ きよし 担当者 三宅 清 e-mail miyake@kokushikan.ac.jp
授業のねらい: 国語の基礎となる「ことば」について理解を深める。	
概要: 春期は、教科書教材と同じ題材を扱った絵本、原作となっている物語との違い等から教科書の役割について考える。秋期は小学校国語教科書の「ことば(言葉)」の欄で取り上げられている言語事項(反対語・敬語の使い方等)や日常何気なく使っている「ことば」についてディスカッションを通して考えていく。	
教科書: 授業時にプリントを配布する	
参考図書:	
評価法: 春期試験(レポート)50%、秋期試験(レポート)50%	
具体的評価方法等: 出席、受講態度も重視する	

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	本授業の概要の説明
第2回	教科書教材の変遷
第3回 ～ 第8回	物語教材と原作との違い
第9回 ～ 第11回	教科書教材と絵本との違い
第12回	春期授業の総括
第13回	秋期授業の概要の説明
第14回	人とことばー敬語について
第15回	反対の意味、似た意味について
第16回	事実を述べる文、考えや気持ちを述べる文について
第17回	つながりが分かるように一言の順序などについて
第18回	くわしくすることばー修飾について
第19回	慣用句について
第20回	むかしの言い方、今の言い方
第21回	どうやって発音するの?ー音声について
第22回	どうやって書くの?ー文字について
第23回	この言い方って変?ーおかしい表現から日本語を考える
第24回	地域の言葉(方言)について
第25回	秋期授業の総括